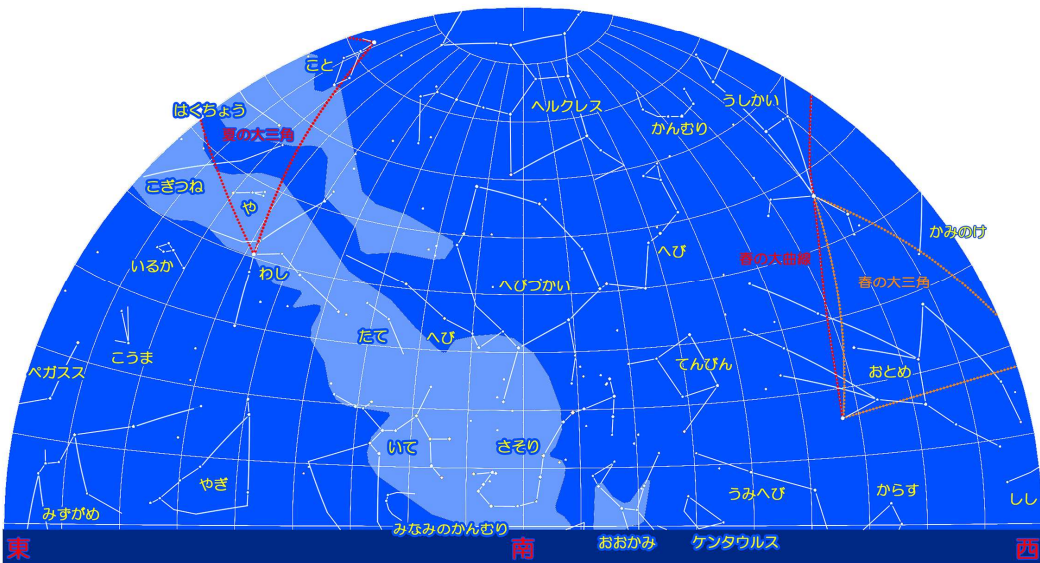




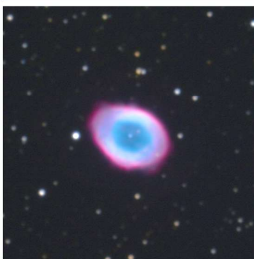
銀河の森天文台 2023年7月みどころ天体情報

7月の星空(15日 21:00頃)



AstroArts StellaNavigator

M57(惑星状星雲)



こと座に位置する惑星状星雲で、リング状星雲やドーナツ星雲などと呼ばれるように環の形に見える星雲です。

惑星状星雲は、恒星の進化の最終段階のひとつで、一生を終えようとしている恒星が放出したガスが光っているものです。M57の中心星は、天候の条件が良ければ、りくり望遠鏡で見ることができます。

距離：約2600光年

イベント・天文現象

7月

- 1(土) 水星が外合
- 7(金) 金星が最大光度
- 8(土) 第12回陸別スターライトフェスティバル
- 12(水)~23(日) 天の川と夏の天体観望会
- 25(火) 月面X

8月

- 10(木) 水星が東方最大離角
- 11(金)~13(日) ペルセウス座流星群観望会
- 11(金)~16(水) 昼12時より開館
- 12(土) 金星が内合
- 13(日) ペルセウス座流星群が極大
- 23(水)~9/3(日) 土星と夏の天体観望会
- 28(月) 土星が衝

月

	出	没
3日 ● 満月	19:26	02:46
10日 ● 下弦	23:08	11:47
18日 ● 新月	03:43	19:51
26日 ● 上弦	12:15	22:40

天文台から月を見ることができるのは1~2日頃と20~31日頃、望遠鏡での見頃は上弦前後です。 距離：約38万km

M27(惑星状星雲)

こぎつね座に位置する惑星状星雲で、鉄アレイのような形に見えることから、アレイ状星雲と呼ばれています。

明るく大きな惑星状星雲で、双眼鏡でも見つけることができます。

距離：約820光年

M101の超新星

おおぐま座に位置するM101に現れた明るい超新星です。発見から1ヶ月以上経ちますが、まだまだりくり望遠鏡で見ることのできる明るさを保っています。超新星を見ることのできる貴重な機会ですので、皆さんぜひご覧ください。

距離：約2270万光年

開館情報

7月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 30	24 31	25	26	27	28	29

M13(球状星団)

ヘルクレス座に位置する球状星団で、北天で最も明るい球状星団です。位置さえ知っていれば双眼鏡でも簡単に見つけることができます。

望遠鏡では、中心部まで星が密集した、見事な姿を観察することができます。

距離：約2万5100光年

M11(散開星団)

たて座の天の川が濃くなっている部分(スモール・スター・クラウド)の中に位置する密集度の高い散開星団です。

望遠鏡では、視野いっぱい星が散らばっている様子を観察することができます。

距離：約5610光年

その他おすすめ

- M10(球状星団)
- M51(銀河)
- M71(球状星団)
- M92(球状星団)
- NGC6543(惑星状星雲)
- アルビレオ(重星)

8月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

開館時間

- 14:00~22:30 (4月~9月)
- 13:00~21:30 (10月~3月)

休館日